

# ひまわり



令和6年度 第8号  
大道小学校便り  
令和6年12月24日  
文責 山西 ふじ子

## たくましく

12月13日、心配された天気にも恵まれ、盛大に持久走大会を開催することができました。

開会式にて「元気ですか」「やる気はあるか」と問いかけると、低学年はやる気満々の返事が返ってきました。スタート地点でも、ニコニコ笑顔が見られます。まるで短距離走かと思うほどのスタートダッシュで駆け抜けていく子ども達。練習中は、途中で飽きてしまって走りに集中できない子や歩いている子も多く見られましたが、さすがに本番は、声援に応えるように元気な走りを見せてくれました。走り終えて「楽しかった」と満足げな表情でした。



高学年では対照的に「どきどきしている人？」に大勢の挙手。1回勝負の怖さやきつさも知っている上級生は、「緊張します」と言いながら、きりっと引き締まった表情でスタートラインに立ちました。「ライバルは昨日の自分だよ。」と送り出しました。6年生はラストランへの思いをたすきに書き込んで、気合い十分でした。

どの学年も、自分の目標タイムに向けて黙々と走る姿が印象的で、力強さ、たくましさ、心と体の成長が感じられる感動的な大会となりました。



## 温かい声援

たしました。お仕事の合間に駆けつけてくださったり、ご自宅の前に出て見守って下さったりで、子ども達は、スタートから



ゴールまで、たくさんの中継声援に包まれて走っている感覚だったのではないでしょうか。きつくなったときに「がんばれ」の声が飛びと、不思議に脚が軽くなるものです。先頭争いを繰り広げた子達も、苦手な走りを克服しようと頑張った子達も、それぞれの「がんばれ」をいただきました。



練習の時から見守ってくださった地域の皆様、自主練習に付き合ってくださった保護者様にもお礼申し上げます。

2学期の締めくくりは、インフルエンザの感染拡大により、学級閉鎖や下校時刻の繰り上げなど慌ただしいものとなりました。体育館の塞さや感染予防のため

に終業式は校長室からのオンライン実施としました。

児童代表作文発表では、1年生杉本かけるさんが「見学旅行でリーダーを務めた経験」、3年生鹿子木まおさんが「苦手な持久走の練習に休まず取り組んだ経験」を通して、それぞれに自分が成長したことを語ってくれました。また、5年生牧せいなさんは、「3学期は6年生の〇学期だと、すでに最上級生になる自覚をもった心強い作文発表でした。



校長からは、持久走大会や委員会活動、体験活動、人権学習での学び等、2学期の頑張りを讃えるとともに、冬休みの宿題として4つのお願いしました。①家のお手伝い②自分の命を守る行動③読書④外で遊ぶことです。1月8日（7日のわくわく教室）に元気な子ども達に再会することを楽しみにしています。